

ご自由にお持ち帰りください

さくらだより



さくら病院

SAKURA

日本医療機能評価機構認定



健・康・通・信

さくら病院の理念

愛の心と確かな医療技術を以って社会に奉仕する。

Vol. 40



副看護部長  
西田 寿美恵

平成23年も、わずか数日を残すばかりとなりました。今年も、世界中で地震や風水害が発生し、多くの人が犠牲になりました。日本では3月11日の東日本大震災によって、今も避難生活が続く、不安な日々を送る被災者が数多くいます。健康で、いつも通りに暮らせることの「幸せ」を改めて実感する1年でもありました。

これからの日本は、災害復興支援金や少子高齢化による年金・医療費等、問題が山積みとなっており、年金の先送りや医療費の自己負担増加も懸念されるところです。

不安がつきまとう現在ですが、健康上の問題は、私達さくら病院の職員が誠意を尽くし対応して参りたいと思います。地域の皆様が納得し、安心して医療・介護が受けられるよう十分な説明と情報提供を行い、個々の職員が自己研鑽し、質の高い医療サービスを提供できるよう努めて参ります。地域の皆様が、少しでも安心感の得られる生活を送れるよう、私達ができることを精一杯していきたいと思えます。来年もどうぞよろしくお願ひします。

## 新任のごあいさつ



こじまとしき  
小島俊樹

2011年10月1日よりさくら病院にて勤務させていただいております。医師4年目の小島俊樹と申します。福岡大学病院にて2年間の研修を経て、福岡大学筑紫病院消化器内科に2010年に入局し、その後は大学病院にて勤務をしておりました。

さくら病院での私の業務としては上、下部消化管内視鏡検査、腹部超音波検査、消化管造影検査等の検査業務、外来業務、病棟業務、在宅訪問などに携わっております。まだ医師としての経験年数は浅く、自分が関わった患者さんから多くのことを学ばせていただいています。診察時は明るく会話でき、自分に何でも相談できるような雰囲気患者さんと一緒に作り上げていきたいと思っております。高齢化が進行し、医療も複雑化しておりますが、患者さんと二人三脚でやっていきたいと思っております。

最後になりましたが、先輩医師の方々、コメディカルの方々ご迷惑をかけることもあると思いますが、どうぞ今後とも宜しく御願致します。



## ボランティア・スタッフ 学びと交流のつどい

さくら病院では、ボランティアさんに患者様とお話をさせていただいたり、入浴介助のお手伝いや草花のお世話、病棟でのイベントにて弾き語り・手品などをしていただいています。ボランティア事務局では、ボランティアさんとスタッフの交流の場として「ボランティア・スタッフ学びと交流のつどい」を年に3回行っています。

今年度、第2回目の「ボランティア・スタッフ学びと交流のつどい」を10月22日(土)当院1階食堂会議室で開催しました。今回は、新人ボランティアさんの募集に伴い先輩ボランティアさんとの交流も兼ねて行いました。(参加者11名・現ボランティアさん9名・スタッフ13名参加)

今回は、当院 村上医師から「認知症について」のお話がありました。認知症の症状やお薬のこと、予防について等分かりやすい講義で参加者からも大好評でした。その後、さくら病院におけるボランティア活動について、各病棟・通所リハビリの紹介を行いました。そして、5グループに分かれ自己紹介をしたり、ボランティアをするにあたっての不安なこと、ボランティア活動の内容、ボランティアに対する想い等を話しました。各グループ内での話は大変盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。

ボランティア事務局



誕生月に検診を受けましょう！

## さくらバースデー検診

後期高齢者健診 75歳以上 … 500円

おかドック30 30~39歳 … 500円  
（福岡市民の方で社保・国保全員）

おかドック 40~69歳 … 500円  
70~74歳 … 無料  
（国民健康保険加入者に限る）

胃がん検診 40歳以上 … 1800円  
大腸がん検診 40歳以上 … 500円  
※70歳以上は無料

胃がん検診は、胃カメラ又は胃透視です。  
予約が必要となりますので、事前にご連絡下さい。

## 年に1回の健康チェックをするチャンスです！

「さくらバースデー検診」で健康づくりをはじめましょう！

「忙しい」「めんどくさい」などの理由で、  
検診を受けるチャンスを逃していませんか？

毎年検診を受け、自分の健康状態をチェックすることが  
病気の早期発見につながります。

お誕生月に「自分へのプレゼント」として  
受けてみませんか。

TEL : 092-864-1212 さくら病院 外来

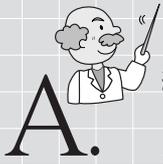
# 放射線 Q&A

診療放射線科 中島孝一

福島原子力発電所の放射性物質流出の影響で世間一般に放射線への関心が高まっています。そこで仕事やプライベートでよく尋ねられる放射線に関する質問、勘違いされている事項をいくつか紹介します。

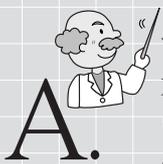


## Q.放射線と放射能の違いは？



放射線とは物質を電離させることのできる(わかりやすく例えると変化させることのできる)電磁波や粒子線を指します。最も知られているのがX線です。その他に電子線、 $\alpha$ 線、 $\gamma$ 線、中性子線などがあります。放射能はそのままの状態放射線を出す能力のことで、一般に放射性物質を指すことが多いようです。さくら病院の画像診断に用いる放射線は電気ので発生させるX線のみなので電気を流さないと発生せず電気が切れれば消えてしまいます。

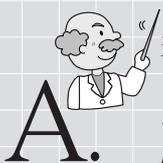
## Q.自然放射線とは？



放射線は人工的なものばかりでなく自然界に存在します。太陽はそれ自体が巨大な原子炉のようなもので放射線を大量に放出しています(宇宙線)。大気などで減衰していきますがその一部が地上にも到達します。太陽に近ければ近いほど強くなりますので、赤道、高い山、空中飛行などは地上より多く被ばくすることになります。したがって宇宙飛行士は最も被ばく線量が多い職種の一つで、一般の職業被ばく限度よりその限度の上限が高く設定されています。

自然界には放射性物質(ウランもその一つ)が存在し、大気中、土壌などに分散して含まれています。食べ物の中にも一定量の放射性物質が含まれており、呼吸でも体内に吸収しています。これらの被ばく線量を合計すると日本では年間でおおよそ2.4mSv(ミリシーベルト)になると言われています。

## Q.検査での被ばく線量は？



代表的な検査での被ばく線量を表に示します。検査の種類や内容により異なります。

さらにどれだけ被ばくしたら体に影響がでるかという、実際のところ明確にはなっていません。最も感受性の高い胎児でも10mSvまでは影響はなく、100mSvではかなりの確率で障害が生じるという見解が一般的です。

検査名	実効線量(mSv)
胸部X線	0.05~0.20
腹部X線	0.40~1.0
骨	0.03~1.0
胃透視	3.0~5.0
CT	3.0~10.0
核医学	0.05~25.0

## さくらユニットでの臨地実習を終えて

夏のはじめより私たちは、がんに関連する三分野の学生とともに、専門家として互いを高めあえる学校で学びを始めました。そして、3ヵ月間の座学で得た知識とこれまでの経験をもって、実践の場として、さくらユニットに受け入れて頂きました。

緩和ケア病棟での実習は初めてであり、スタッフと患者様、そしてご家族との信頼関係がすでに確立した状況の中で、果たしてやっていけるのだろうかと不安でした。

しかし、実習初日、スタッフの為の「ストレスマネジメント」の研修に参加させて頂き、同じような悩みを抱えながらケアを継続されている姿勢に共感し、私たちが頑張ろうと決意したのです。

さくらユニットのスタッフの方々には受け持たせて頂いた患者様、ご家族の看護に対するご指導とご協力によって、そして、いつも温かく朗らかなユニットの雰囲気に何度も助けられました。

また遺族会や茶話会ではスタッフと共に、ボランティアの方々が、患者様・ご家族・ご遺族が少しでも有意義なひとときが過ごせるようにと奮闘されている姿も素敵なおものでした。

皆様の優しい笑顔とお心遣いに助けられながら、緩和病棟の在り方、看護師の役割、他職種との連携の大切さなどを、実践で学ぶことができました。

厚く御礼申し上げます。



久留米大学認定看護師教育課程  
緩和ケア分野 4 回生

亀島 美保さん  
丹藤 真弓さん

## 韓国語クラブ紹介

さくら病院 道脇孝子

アンニョンハセヨ～。

これは人に会った時に使う韓国の挨拶言葉です。つまり日本語の「こんにちは」に当たる表現です。韓国は福岡から一番近い外国の為、手軽にいつでも行ける国ですね。

そこで韓国旅行をより楽しむ為に日本語と似ていると言われる韓国語を身につけたいという思いを昇米会に伝え皆様のお陰で昨年12月に韓国語講座を開講する事が出来ました。

先生は韓国人でジョ・チョルン先生(26歳)です。先生はとても丁寧な発音練習や読み方の指導もして下さり月2回の講座ですが毎回、楽しみにしています。

メンバーは8名ですが仕事の都合で毎回出席出来ない事もある中、復習を兼ねながら少しずつ学習を進めて下さるので少しの読み書きなら出来るようになり、とても助かっています。今年より来年、再来年と学習を深めて行く事で日常会話ができるようになるという期待を膨らませながら日々楽しんでます。



## 東日本大震災からの復興を応援しています

東日本大震災により被災された方とご家族に、心からお見舞いを申し上げます。

院内で集めた義援金は、福岡市医師会を通じて東日本大震災で被災された方々に寄付いたしました。

今後、引き続き集まった義援金については、日本赤十字社を通じて寄付させていただきます。

### 《義援金についてのご報告》

現在までに集まった額

患者さんからの義援金 26,021円  
病院職員からの義援金 320,319円

## 『福岡外環状道路』 医療機関をつなぐバス路線



今年4月まで社会実験として運行されていた、外環状道路の路線バス(福大病院～大橋駅)が10月31日から1年間の試験運行が再開されました。「さくら病院前」バス停が新しく設置されました。通院の際はご利用ください。





1人で悩まずに  
ご相談下さい!



さ いたく部は  
い ごこちの良いおうちで  
た のしみながらの  
< らしを応援します



ケアプランセンターさくら  
092 - 864 - 1335

訪問看護ステーションさくら  
092 - 864 - 5700

ヘルパーステーションさくら  
092 - 801 - 8013

## 敬老会



平成23年、9月26日(月)食堂にて、リハビリ病棟患者様を中心に敬老会を行いました。

少しの時間ではあるものの、楽しい時間を過ごしていただきたいとスタッフの出し物、茶話会、ボランティアさんによる三線演奏を主に、90歳以上の患者様の表彰とささやかなプレゼント交換をしました。

ボランティアさんの三線演奏には、普段は口数少ない患者様も普段より大きな声で歌を歌う姿や、歌を聞いて昔を思い出し、涙を流す患者様もおられました。

スタッフが仮装して行った出し物(ハンドベル演奏)には、失敗もありましたが、患者様から「上手だったよ」「変装が可愛かったよ」というお声をかけていただき、スタッフ側も温かい気持ちにさせていただきました。

1時間という短い時間ではありましたが、少しでも患者様の気分転換が出来る時間を提供できていたら…と思います。

敬老会を機会に仲良くなった患者様もおられたので、入院生活を楽しく過ごしていただけるよう、病棟のレクリエーションを提供していきたいと思ひます。



## 秋のバスハイク



11月になり秋風が心地よく吹く季節になり、私達通所リハビリは毎年恒例のバスハイクに行ってきました。

太宰府にある九州国立博物館へ初めての都市高速道路に乗り、途中のコスモス畑の景色にも感激されていました。

太宰府に着くと巨大な建物に驚き、アジアの民芸館では初めて見たり・着たり・触れたりする物に大変感激され、イベントで開催されていた九州の名菓展で九州各地のお土産を珍しそうに見られていました。

あまり車で出掛ける機会も無いと言われる利用者様にとって、このバスハイクはとても楽しみにされている行事になっています。

今年のバスハイクも思い出に残る物となりました。また来年・再来年とずっと利用者様に喜ばれる企画を計画していきたいと思ひます。



さくら病院では「医療連携室」と「医療相談室」を2つの柱として相談窓口業務を行っています。  
どうぞお気軽にご相談ください。

### 【病診・病病連携のご案内】

地域の病院・診療所と連携をとるために医療連携室を設けております。  
患者様の病気や症状に応じ、「診療所と病院」、「病院と病院」、「病院・診療所と特定機能病院」が連携を密にし、患者様へ適切な治療を行えるよう、検査・入院体制を整備しています。

### 「医療連携室」「医療相談室」のご案内

#### 「医療連携室」

患者様へ適切な医療の提供が行えるよう、地域の診療所や病院、在宅サービス事業所等との連携に努めています。

#### 「医療相談室」

退院後の生活に対する不安、福祉や介護サービスについて、経済的な問題、入院相談等についての相談を承っています。お気軽にお声をおかけ下さい。

医療連携・相談室 TEL 092-864-1212 FAX 092-865-4570

担当者 医療連携室長 楠原 浩之 相談受付  
医療ソーシャルワーカー 小川 美和 平日 午前9:00～午後5:00  
松本 梨佐 土曜日 午前9:00～午後12:30



■さくら病院では、セカンドオピニオンのご相談にも応じています。まずは、お電話でお問合わせください。

## 外来診察表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室	江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科
	第2診察室	楠原 内科/消化器科(肝臓)	王寺 内科/胃腸科	秋満 内科/循環器	西本 内科/胃腸科	王寺 内科/胃腸科	楠原 内科/消化器科(肝臓)
	第3診察室	小島 内科	村上 内科/心療内科	天野 内科/胃腸科	知念 内科/胃腸科	岸 内科/心療内科	井手 内科/糖尿病外科
	第5診察室			岩崎 リハビリ・整形外科			
午後	第1診察室	江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	江頭(芳) 総合診療科/脳卒中・胃腸科	王寺 内科/胃腸科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科	江頭(啓) 総合診療科/東洋医学科	
	第2診察室	秋満 内科/循環器	西本 内科/胃腸科	石津 内科/血液・腫瘍	楠原 内科/消化器科(肝臓)	秋満 内科/循環器	
	第3診察室	村上 内科/心療内科		佐々木(靖) 循環器(隔週)	早田 内科消化器科(肝臓)	知念 内科/胃腸科	
	第5診察室			田中 内科/胃腸科			
専門外来(予約制)	午前				渡辺 呼吸器内科外来	岡崎 放射線科外来	
	午後			石津 佐々木(靖) 血液・腫瘍外来 循環器外来	楠原 早田 肝臓外来 肝臓外来	安部 脳神経外科	

### 病院までの交通アクセス

- 地下鉄七隈線  
(福大前下車、1番出口より徒歩10分)
- バス(西鉄バス西片江1丁目バス停下車)  
西鉄バス系統番号  
(天神方面より) 12,13,14,61,114,140番  
(西新・飯倉方面より) 95番  
(博多駅方面より) 12,13,16,18,64,114,140番  
(松原・片江方面より) 6,12,13,14,16,18,61,64,95番
- 車(病院裏手に専用駐車場があります)  
天神より約30分・堤ICより約5分



医療法人社団 江頭会 さくら病院  
在宅医療介護センターさくら

社会福祉法人 桜花会  
ライフケア大手門

社会福祉法人 桜花会  
特別養護老人ホーム ライフケアしかた

高齢者安心ハウス  
あっとほーむ片江

〒814-0142 福岡市城南区片江4丁目16-15

TEL092-864-1212 FAX092-865-4570 E-mail:info@sakurahp.or.jp

ホームページ: <http://www.sakurahp.or.jp/> (11月ホームページを更新いたしました)

直通TEL  
事務所 092-801-7386  
ユニット 092-872-5615  
1内科 092-872-5611  
2内科 092-872-5612  
3内科 092-872-5613